

小中一貫校 田島南小中一貫校

主な学校行事

共通	田島南小学校	田島中学校
4月 入学式、家庭訪問	春の遠足、学習参観	
5月 PTA総会、家庭訪問	春の遠足	授業参観、体育大会
6月	たしなん祭り、プール開き	9年修学旅行
7月 学期末懇談会	5年林間学習、漢字検定(希望者)、プール納め	
8月		
9月 学校公開	6年修学旅行	
10月	運動会、学校公開	文化祭、9年英語検定
11月	芸術発表会、全校遠足	9年進路懇談会、8年職場体験
12月 学期末懇談会		
1月	6年卒業遠足	7,8年英語検定
2月	学習発表会、漢字検定	7年職業講話
3月 卒業式	卒業を祝う会	9年生を送る会

教育目標

子どもたちのウェルビーイングのために
～ともにつながり、ともに学ぶ～

スローガン

I'll get my dream. We'll support your dream.
つかめ 自分の夢 ささえよう みんなの夢

めざす子ども像・生徒像

- 自分の考えを持って、がんばりぬく子
- 人の気持ちがわかり、支え合う子
- 学校・地域を大切に、あいさつや感謝ができる子
- 施設一体型の小中一貫校という特色を生かし、9年間を見通したカリキュラム

多様な価値観を認め合う力の育成

- 異なる価値観を知る
- 自分をアップデート

学校や地域を大切に
し、あいさつや感謝が
できる子

安全で安心できる場所の提供

- 自分と他人を大切に
- 失敗は学び

自分の考えを持って、
がんばりぬく子

変化する環境に対応する力の育成

- レジリエンス※1を高める
- 感動体験を積む

人の気持ちがわかり、
支え合う子

主体的・対話的で深い学び※2 → 「考える」環境を整える

※1 どんな環境の変化や新しい課題が起きて、臨機応変にやり方を変え、前向きに楽しんでいく心の強さのこと

※2 児童生徒自身が試行錯誤しながら挑戦し、一人で考えを深めたり、友達と意見を交わすなど刺激し合ったりしながら、将来役立つ力を養う授業を行っています

誰ひ取り残さない

ひとりひとりの可能性を開花させ、人間尊重の社会を築く担い手を育てる。

未来のスキルの構築

子どもたちが将来に備えるために、今どのような後押しをすべきかを常に考える

校長先生のメッセージ

本校は、小学校から中学校までの9年間を見通した教育を通して、子どもたち一人ひとりの成長を大切にしています。4つの柱である「言語力の育成」「性・生教育の推進」「キャリア教育の充実」「読書活動の充実」を中心に、教育活動を進めています。小中一貫校の特色を生かし、教職員が連携して子どもたちを丁寧に支え、地域とともに豊かな学びを進めてまいります。

重点目標

4つの柱

- 言語力の育成
- 性・生教育の推進
- キャリア教育の充実
- 読書活動の充実

学び方を学ぶ

- 協働的な思索と話し合いの促進
- AIを活用する力の育成

学校のアピールポイント



性・生教育の推進 (2年)

①【性・生教育の推進】

9年間の「生きる教育」プログラムを実践することで、“困った時に、他人に助けを求め、支援を受け入れる力”を育みます



キャリア教育の充実 (8年)

②【キャリア教育の充実】

発達段階に応じた9年間のキャリア教育で、“自分らしい生き方”をするための基盤をつくります



読書活動の充実 (1年)

③【読書活動の充実】

小中共用の図書室には約15,000冊の蔵書があり、図書室を中心に図書スペースやブックトラックを活用して、校舎全体で読書環境を整備しています。常勤の図書館司書が週4日勤務し、子どもの読書活動の支援や教科学習の補助をします



言語力の育成 (9年)

④【言語力の育成】

発表活動やレポート作成に注力することで、“自分の言葉で伝える力”を伸ばします



大阪市立

田島南小学校

校長名	延平 雅子
所在地	生野区田島5-23-7
電話番号	06-6758-1541
FAX番号	06-6758-5524



通学区域外(校区外)からの
受入可能人数(目安)

10人未満、若干名

学校公開日※
9月19日(土) 9:00～10:00
9月25日(金) 13:30～14:30

学校説明会※
9月19日(土) 10:00～11:00
9月25日(金) 14:30～15:30

※学校見学および学校説明会は学校選択の参考にご活用いただくもので、参加は任意です。なお、入学直前に開催する入学説明会とは別のものでご注意ください。



大阪市立

田島中学校

校長名	延平 雅子
所在地	生野区田島5-23-7
電話番号	06-6758-1021
FAX番号	06-6758-5524



通学区域外(校区外)からの
受入可能人数(目安)

10人～19人程度

学校公開日※
9月19日(土) 9:00～10:00
9月25日(金) 13:30～14:30

学校説明会※
9月19日(土) 10:00～11:00
9月25日(金) 14:30～15:30

※学校見学および学校説明会は学校選択の参考にご活用いただくもので、参加は任意です。なお、入学直前に開催する入学説明会とは別のものでご注意ください。

標準服



運営に関する計画（小中共通）

計画のエッセンス

小中一貫校として9年間のつながりを意識しています。自己肯定感の向上、自学力育成、図書教育の充実に重点を置いています。

中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

年度末の校内調査等における「学校に行くのは楽しいと思えますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、85%以上にします。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

年度末の校内調査等における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を75%以上にします。

【学びを支える教育環境の充実】

年度末の学校図書館での児童生徒1人当たりの年間平均貸出冊数を、小学校で33.5冊、中学校で5冊にする。

令和7年度全国学力・学習状況調査

全国・大阪市の調査結果については、12ページをご覧ください。

平均正答率（%）	国語	算数	理科
	54	44	49

結果概要

平均正答率は国、市平均を下回りましたが、無回答の数は国、市よりも少なく、わからないなりに頑張った解こう、という姿勢がうかがえました。

取り組みの成果と課題、アクションプラン

【国語】基礎的な語彙や知識は比較的、身に付いています。一方で、目的に応じて、自分の考えを図表と結び付けながら、詳しく書き表すことにはまだまだ苦しさが見られ、それは記述問題に対する回答結果からもうかがえます。今後は、自分から学ぼうとするような気持ちを育むことに加え、話し合い活動なども通じ、全体の組み立てを意識しながら自分の言葉で表現する力を育てていきます。

【算数】「数と計算」という計算の手順はよく理解できています。一方で、数直線を使って分数の大きさを捉えたり、分母が違う分数同士の足し算の理解や解き方、説明したりすることに苦しさが見られます。今後は解き方を暗記だけにとどまることなく、図や言葉を使って解き方を説明し合う活動を通し、分数の仕組みを自分のものとできるような本質的な理解を促します。

【理科】水が水蒸気になったり氷になるなど、変化についての基礎知識はよく身に付いています。一方で、実験結果を比べ、共通点や違う点から次の疑問を見つけ、言葉にする探究的な問題に苦しさが見られます。

今後は、実験や観察の機会を意図的に増やし、グラフの読み取りや結果の考察、仮説の確かめ合いを通して、より深く考える科学的な見方を育てていきます。

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

種目別平均値 全国・大阪市の調査結果については、12ページをご覧ください。

性別	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	合計得点
男子	15.94	20.47	51.22	38.24	42.88	9.63	156.88	22.40	54.64
女子	16.00	19.62	48.38	36.15	40.91	9.63	161.65	14.96	58.45

結果概要

●男女ともに、合計得点では国、市平均を上回る結果となりました。また、男女ともに「反復横とび」は国、市平均を下回る結果となりました。

取り組みの成果と課題、アクションプラン

●日常の教育活動や体育の授業において、児童が自身の高い柔軟性や瞬発力という強みを意識し、苦手な「すばやいダッシュやターン」の動きへ上手く連動させていけるよう、教員全体で言葉かけや指導の工夫をしまいきます。

標準服



令和7年度全国学力・学習状況調査

全国・大阪市の調査結果については、32ページをご覧ください。

国語・数学：平均正答率（%）、理科：平均IRTスコア

国語	数学	理科
42	33	426

結果概要

【国語】回答内容から特に記述式問題に対し、苦手意識があることが分かりました。

【数学】国語同様、回答内容から特に記述式問題に対し、苦手意識があることが分かりました。

【理科】いろんな角度から分析、解釈して回答するといった点に課題があることが分かりました。

取り組みの成果と課題、アクションプラン

【国語】相手の反応を踏まえて、表現の内容を工夫するといった力は身に付いていますが、自分の考えに「理由や根拠」を添えて書く力にはまだまだ課題があることは、記述式問題が苦手であることからわかりました。今後は、論理の組み立て方を意識させ、伝えたい目的に応じて自分の意見をしっかりと書けるように指導を充実させていきます。

【数学】「図形」や「関数」に比べ、計算や文字のきまりを扱う「数と式」の平均正答率が低い状況です。特に、式の意味を読み解き、なぜその文字式が成り立つのかを数学の言葉を使って説明する記述問題に課題が見られました。今後は、単なる計算の練習だけでなく、自分の考えたプロセスを言葉で説明し合う活動を推進していきます。

【理科】スケッチから植物の特徴を捉える問題はよくできていましたが、異なる部分に共通する体のつくり（根毛や柔毛など）を多角的に見比べる問題に課題があります。今後は、これまで学んだ複数の内容を踏まえ、共通点や法則性に気づく視点を育て、科学的に筋道を立てて考える力を高めていきます。

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

種目別平均値 全国・大阪市の調査結果については、32ページをご覧ください。

性別	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)	合計得点
男子	30.96	27.21	38.13	46.58	68.82	8.55	204.54	19.78	37.65
女子	24.24	20.24	39.65	42.53	43.97	9.13	171.18	12.38	44.59

結果概要

●男女ともに、合計得点では国、市平均を下回る結果となりましたが「握力」や「20mシャトルラン」など国、市平均を上回る項目も見られました。

取り組みの成果と課題、アクションプラン

調査結果から、持久力など基礎体力を高める取り組みが必要であることがわかったため、体育の授業内容や部活動を充実させ、生徒が運動する機会を出来るだけ確保していきます。

また、生徒が日ごろから体を動かすことに前向きに取り組めるよう、日常の学校生活のなかで、意識づけを工夫してまいります。